

株式会社 バイク王 & カンパニー

第28回定時株主総会

2026年2月26日

バイクのことなら

BIKE 王

1. 議長宣言・開会宣言

2. 定足数報告

3. 監査結果報告

招集ご通知 P31～35

4. 事業報告

招集ご通知 P10～26

国内経済

7 から 9 月期の実質GDP成長率が年率換算
-2.3%と 6 四半期ぶりのマイナス成長

10月の総合指数は前年同月比+3.0%、生鮮
食品及びエネルギーを除く

コアコア部分は+3.1%と上昇が継続

実質賃金は10月に 3 か月連続のマイナスと
物価上昇の影響でマイナス基調

環境規制、技術革新、
社会的価値観の変化、経済情勢などの影響

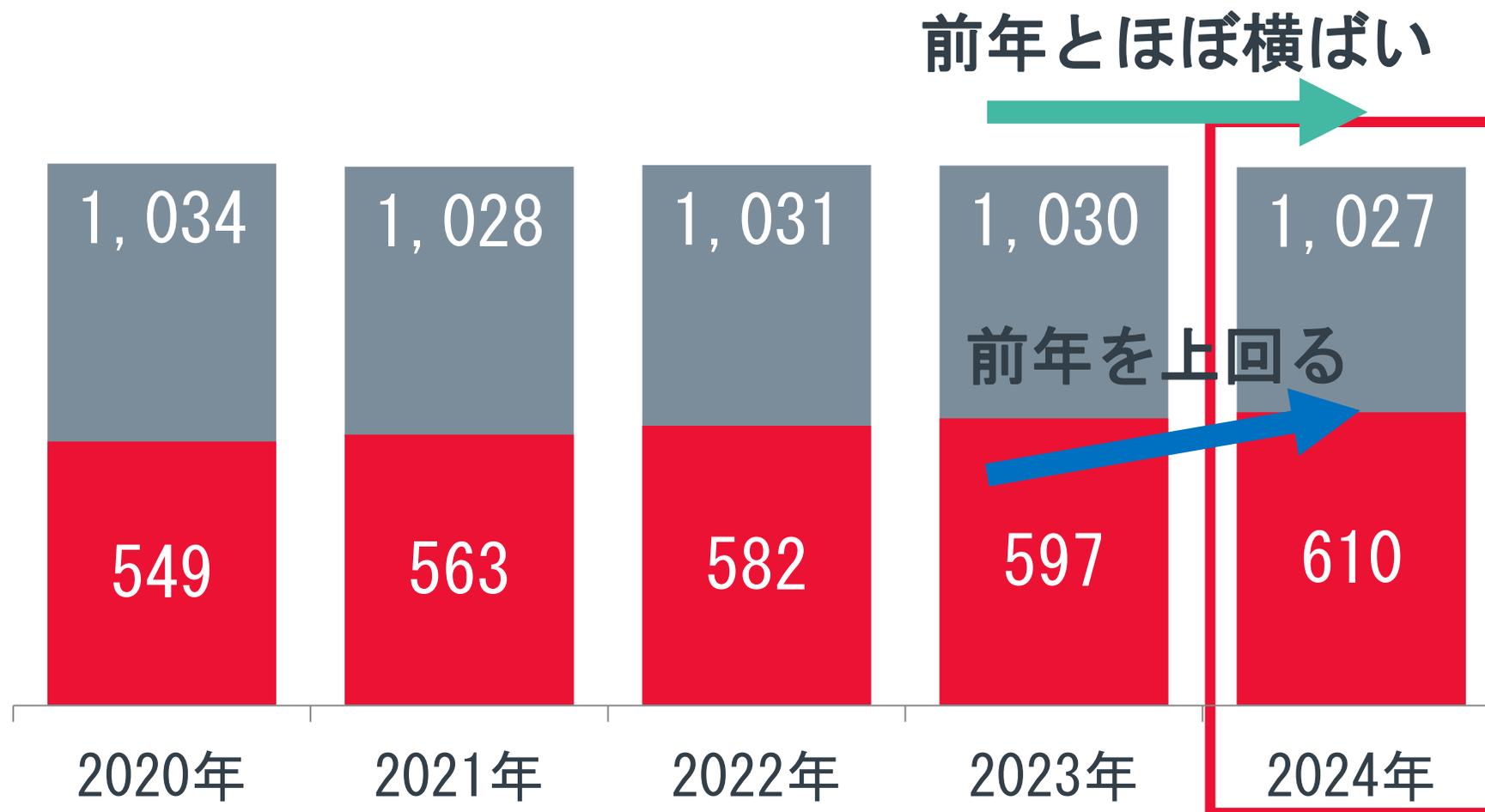
少子高齢化の進行やライフスタイルの
多様化により、お客様のニーズが複雑化

アフターコロナにおける
社会・経済活動の正常化にともない、
バイクへの関心はコロナ前の水準に戻り、
中古車販売価格は安定化

■国内のバイク保有台数

出典：一般社団法人日本自動車工業会／各年3月末日ベース

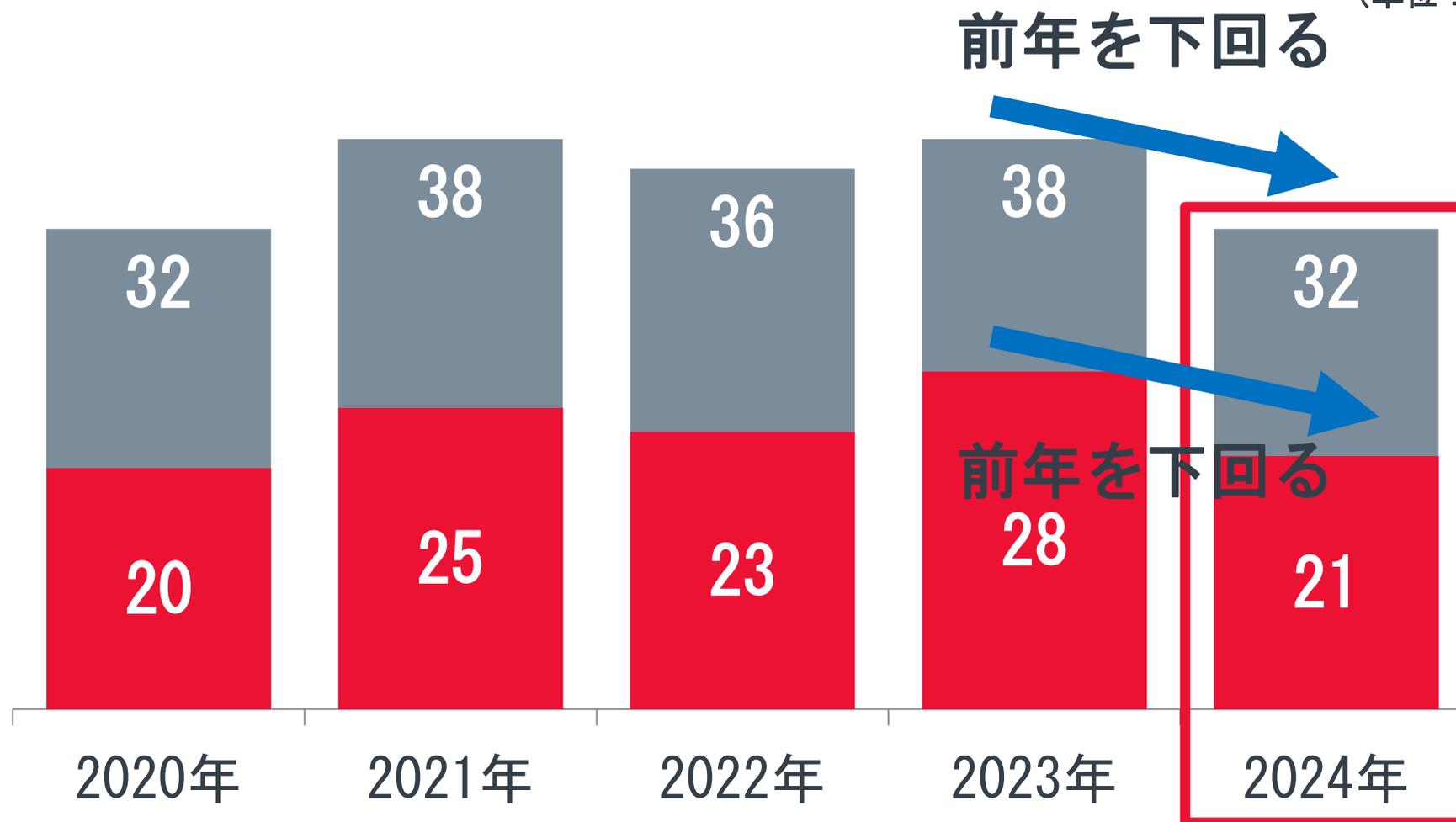
■合計
■原付二種以上
(単位：万台)



■国内の新車販売台数

出典：一般社団法人日本自動車工業会／暦年ベース

■合計
■原付二種以上
(単位：万台)



コーポレートミッション

「まだ世界にない、感動をつくる。」

ビジョン

「バイクラ이프の生涯パートナー」の実現

UXグロースモデルの確立

- ①店舗開発によるお客様接点の増加
- ②CRMシステムの構築によるデータに立脚したマーケティング活動
- ③サービス拡充・整備事業のネットワーク化

競合動向



外部環境



利益体質の改善活動を継続する
バイク事業の持続的成長の基盤づくりを
行う重要な期間と位置づけ
継続的な収益力向上を目指した

リテール販売の拡大に注力

新たな仕入チャンネルと手法の開発

ブランディングやマーケティング、
付加価値の高いサービスの拡充、CRM強化

販売台数
前期比でやや上回る



車両一台当たりの売上高
前期比で大幅に上回る



車両一台当たりの粗利額は前期並みで推移
販売台数の増加および車両売上単価の上昇

売上高は増収および売上総利益も増益

「バイクライフの生涯パートナー」の実現に向けた事業拡大の一環



クルマのことなら

カープレミア



バイクのことなら

BIKE 王

合併会社を設立することを決定

今後はカープレミアブランドの複合店舗の共同出店および新サービス開始に向けた協議・準備を進める。

業績ハイライト

(単位：百万円)

	第27期	第28期	増減額	増減率
売上高	33,965	38,574	4,608	13.6%
営業利益	286	585	299	104.5%
経常利益	584	829	245	42.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	187	327	139	74.7%

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 連結計算書類報告

招集ご通知 P27～28

(単位：百万円)

	第27期	第28期	増減額
流動資産合計	8,742	9,761	1,019
固定資産合計	3,715	3,282	△432
有形固定資産	1,578	1,358	△220
無形固定資産	516	308	△207
投資その他の資産	1,620	1,614	△5
資産合計	12,457	13,043	586

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

	第27期	第28期	増減額
流動負債合計	4,708	4,622	△85
固定負債合計	1,258	1,403	145
負債合計	5,966	6,026	59
純資産合計	6,491	7,017	526
負債・純資産合計	12,457	13,043	586

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

	第27期	第28期	増減額	増減率
売上高	33,965	38,574	4,608	13.6%
売上総利益	12,624	12,979	355	2.8%
販売費及び一般管理費	12,337	12,393	55	0.5%
営業利益	286	585	299	104.5%
経常利益	584	829	245	42.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	187	327	139	74.7%

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

バイクのことなら

BIKE 王

これまでの振り返り
今後の取り組み

重点テーマ

利益体質の改善活動を継続する
バイク事業の持続的成長の基盤づくりを
行う重要な期間と位置づけ
継続的な収益力向上を目指した

仕入面

広告費の抑制による出張仕入の減少は
広告活動を強化する中で一部課題



店頭仕入およびオークション仕入の
比率が大きく増加

広告を含めた多様な仕入チャネルを
戦略的に活用し、安定的な仕入体制を強化

販売面

ホールセールは、期初に在庫を確保し、オークション相場も好調に推移したことから、台数・単価ともに安定して推移

リテールは、一時的に販売台数は微減、下期以降は、在庫台数の確保が着実に進んだことに加え、販売台数増加に向けたキャンペーンを実施したことにより回復傾向

販売台数の増加および車両一台当たりの売上高の上昇により、第28期は増収増益

**第29期以降の取り組み
通期業績予想**

企業理念

常識を壊し、新たな価値と感動を生む。

バイク業界の常識にとらわれず、常に新しい事に挑戦

新しいやり方で価値を創造

携わる全ての業界において、
新しい基準・価値を作り、NO.1を拘る

意思決定の基盤となる行動指針 FIVE DRIVES

夢・信念・行動・勇気・誠実

バイク王&カンパニーは、同じ志を持つ仲間がともに成長し、一つの夢を追いかける集団であるという理念を基盤に、社員全員が一丸となり、目指すべき目標に向かって進むことを強調しており、企業としての成長を支える重要な柱となります

新しい理念体系の目的

時代の変化に柔軟かつ迅速に
対応する、アジャイル経営の推進

特に現代の経営環境は非常に変化が激しく、
スピードが求められており、より高い柔軟性
を持って素早く適応できる体制への移行を
進めてまいります

中期戦略

モビリティ領域の強化と利益体質化

マーケティング強化

新規顧客獲得
既存顧客の囲い込み
顧客単価・リピート率向上

バリューチェーン強化

収益構造改革
非労働集約型のオペレーション構築
人事制度改革による採用力・生産性の強化

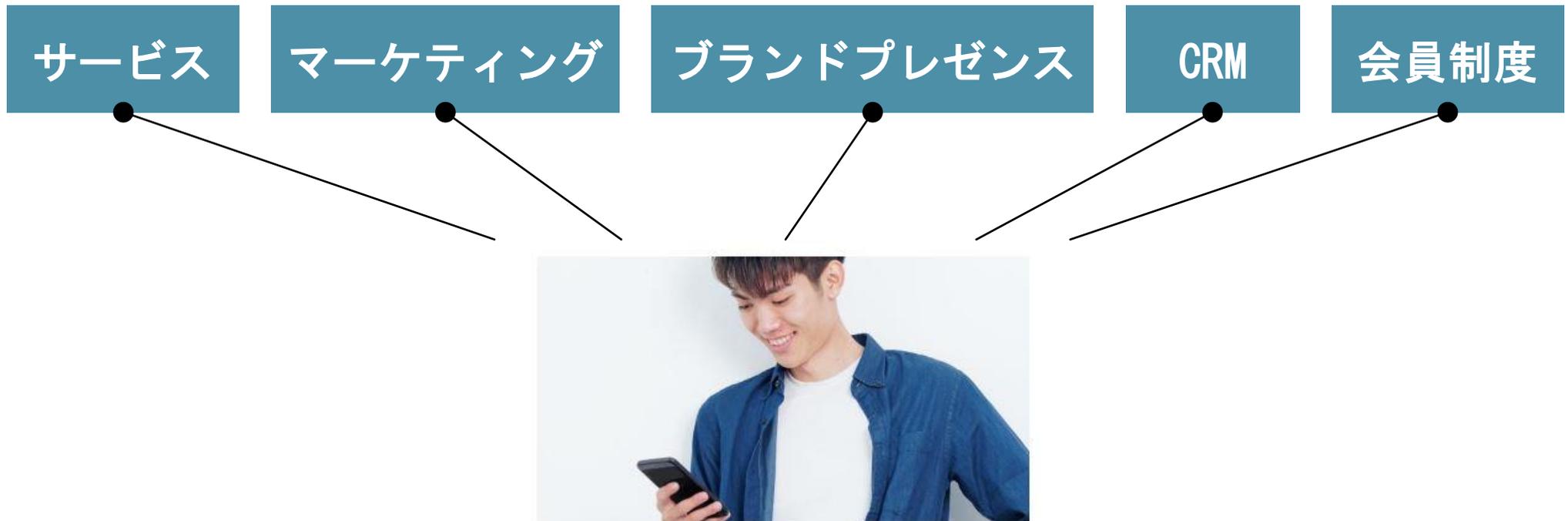
業容拡大

モビリティ事業の集中投資
新領域における事業機会の創出

マーケティング強化

新規顧客の獲得強化

既存顧客の当社サービス継続利用



顧客接点の拡大とリピート率の向上を目指す

周辺事業や整備事業との連携を強化し、
バイクライフ全体を支えるプラットフォームとしての価値向上に努める

整備サービス

整備サービスを通じて収益基盤の強化と、
お客様との長期的な関係構築を目指す

バイクという商品は購入して終わりではなく、
その後の点検や修理といった、メンテナンスに
より、お客様と販売店の接点が継続する

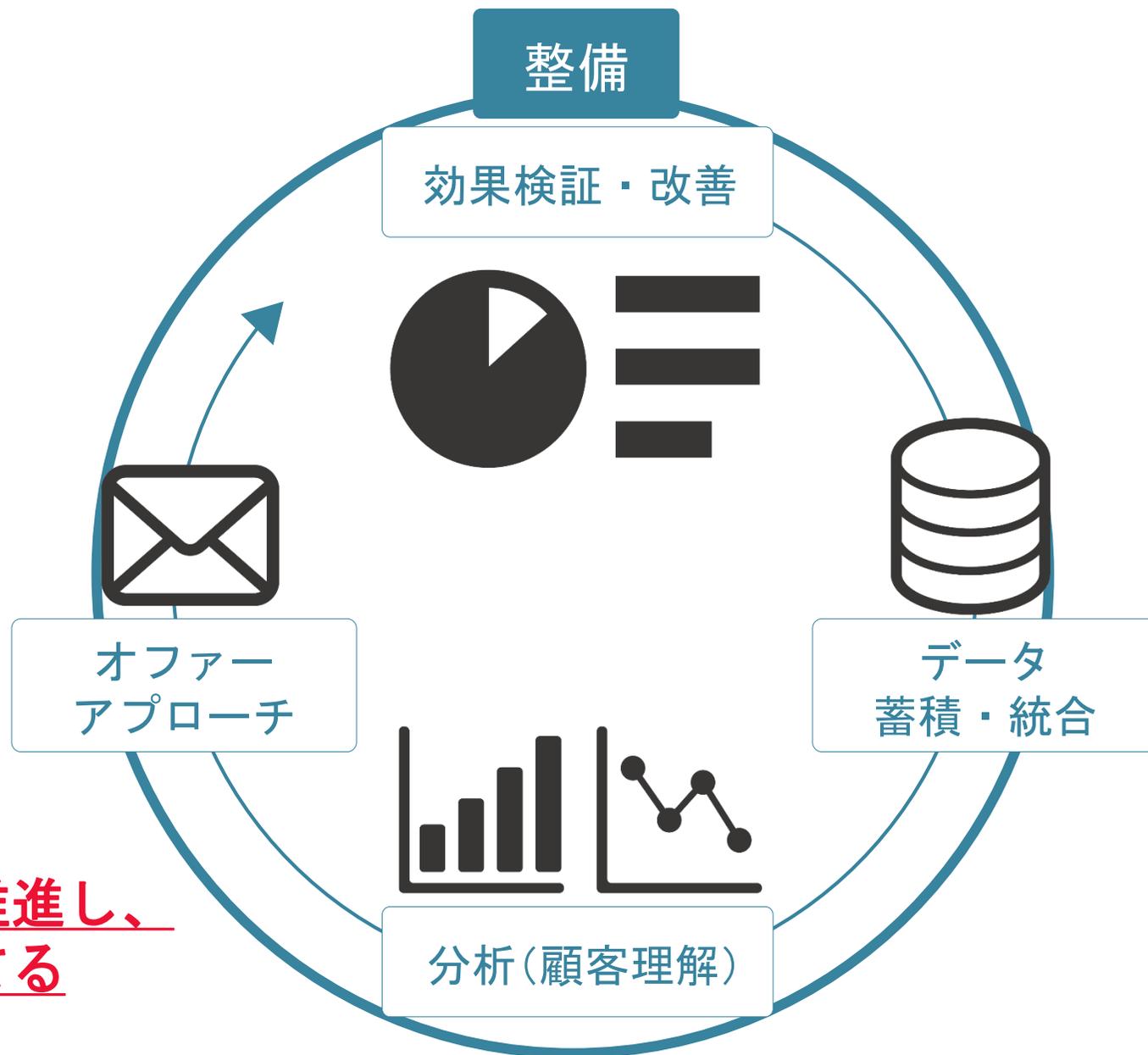
既存のお客様との関係を軸に、整備を単なる
「点検・修理の場」ではなく、
「信頼を育む接点」へと進化させる

整備 × CRM

お客様一人ひとりの利用履歴やニーズを把握し、より適切なサービスの提案



取り組みを通じて、整備サービスの事業化を推進し、新たな収益の柱として育てる



整備における基本的な考え方

整備ポリシー「100年整備」

確かな技術と誠実な姿勢を
大切にしながら、お客様に安全で安心な
バイクライフを提供する

バリューチェーン強化

収益構造の改革

非労働集約型オペレーションの構築

DX投資

オンラインLIVE! 査定



業務の自動化



持続可能な利益体質の確立を目指す

制度・待遇の改善を通じて人財確保と生産性の向上

業容拡大

モビリティ領域への集中投資を行い、
競争優位性の確立による早期の収益化を図る

成長性の高い市場への展開を視野に、人的・物流・
情報インフラの整備を進めるとともに、新領域や
新たな収益モデルの確立

三本柱を着実に進めることで、
さらなる成長を目指し、競争力を高めます

資本コストや株価を意識した経営を実践することで、持続的な企業価値の向上を目指す

ROE成長イメージ

4.8%

12.0%
以上

第28期

第31期



(単位：百万円)

	第28期	第29期	増減額	増減率
売上高	38,574	38,700	125	0.3%
営業利益	585	710	124	21.2%
経常利益	829	910	80	9.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	327	570	242	74.2%

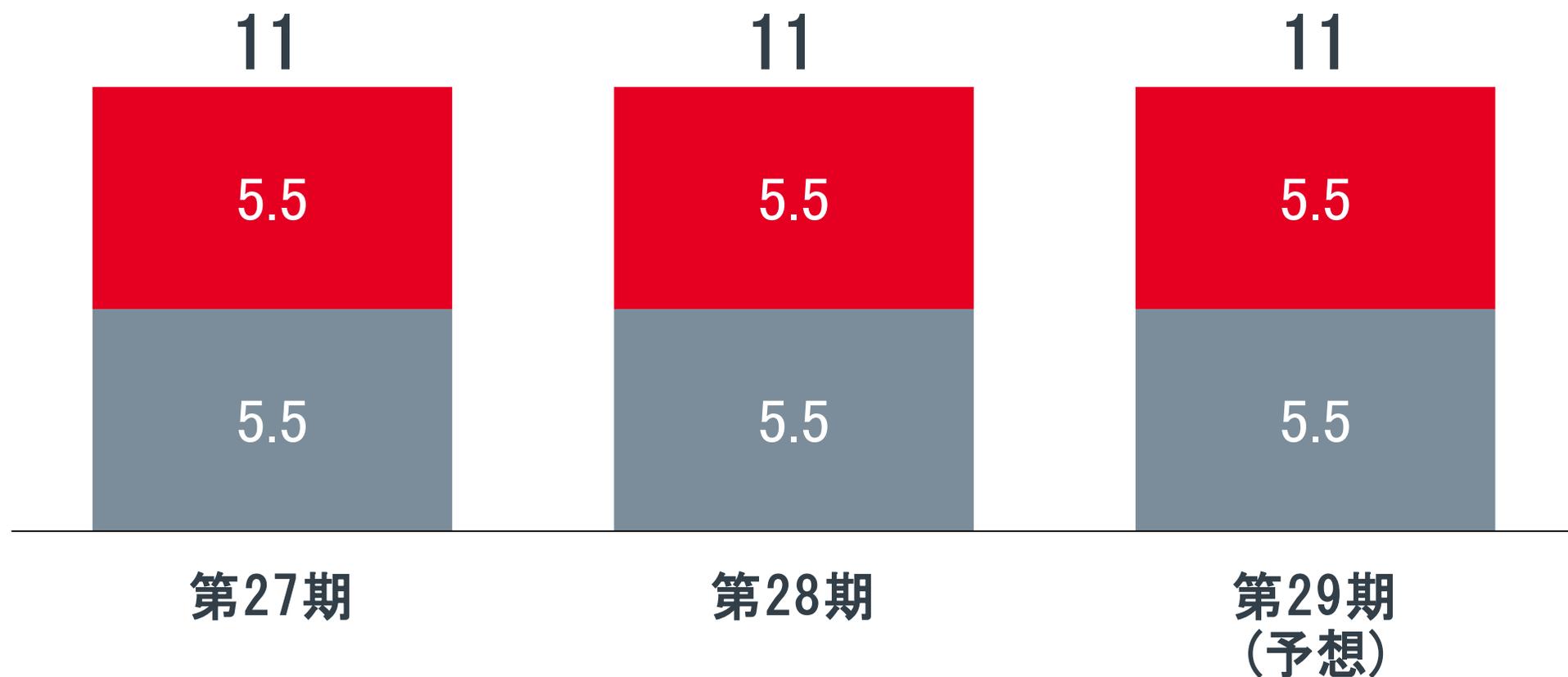
※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

基本方針

安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当金額を決定

■ 中間配当 ■ 期末配当

※表示は一株当たり配当金額（円）



バイクのことなら

BIKE 王

6. 決議事項

招集ご通知 P5～9

第1号議案

第28期剰余金処分の件

第2号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件

第3号議案

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

第28期剰余金処分の件

- (1) 配当財産の種類 : 金銭
- (2) 株主に対する期末財産の割当に関する事項およびその総額 : 5.5円 総額 79,857,641円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日 : 2026年2月27日

	中間	期末	合計
第27期	5.5円	5.5円	11円

取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件

さわ あつ し
澤 篤 史

か とう よし ひろ
加 藤 義 博

こ みや けん いち
小 宮 謙 一

おお たに ま き
大 谷 真 樹

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

く ぼ た せい ら
久 保 田 征 良

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

7. 質 疑 応 答 ・ 審 議

8. 議案の採決

第1号議案

第28期剰余金処分の件

第2号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件

第3号議案

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

第28期剰余金処分の件

- (1) 配当財産の種類 : 金銭
- (2) 株主に対する期末財産の割当に関する事項およびその総額 : 5.5円 総額 79,857,641円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日 : 2026年2月27日

	中間	期末	合計
第27期	5.5円	5.5円	11円

取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件

さわ あつ し
澤 篤 史

か とう よし ひろ
加 藤 義 博

こ みや けん いち
小 宮 謙 一

おお たに ま き
大 谷 真 樹

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

く ぼ た せい ら
久 保 田 征 良

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

9. 閉会宣言

バイクのことなら

BIKE 王

バイクのことなら

BIKE 王

本日はありがとうございました